



教科名： 整備機器取扱Ⅱ

2023年度

講義

一級自動車工学科・自動車整備科

時期： 2年 B巡

科目： 機器の構造・取扱い

時限数： 06時限

<改訂履歴>

改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
FY18	シラバスメンテナンス	1/21	合田
FY19	授業時数変更のため	2/13	菊池
FY20			
FY21			
FY22	シラバスメンテナンス	3/1	森田
FY23			

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

一級自動車工学科・自動車整備科		2023年度 授業計画			
時期	2年B巡	単元	講義	教科名	整備機器取扱Ⅱ
科目	機器の構造・取扱い	教科書等 持参品	2級自動車シャシ	発行日	2022年3月1日
			3級自動車シャシ		
※ ※ ※	総時限	06時限	自動車整備工具機器	教科担 当	小山 純
	授業時間	9.6時間			小倉 保徳
一般科目と休講等予期せぬ事態に備えた余剰分を含め、合計時間は1905.6時間（50分ベース）を確保（法定合計時間1850時間（50分ベ					
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当 自動車整備士として整備機器取扱の実務経験がある教員により、整備機器取扱について指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入） ①自動車検査用機器の取り扱いを理解する。 ②国家2級試験 検査機器に係るシャシ、法規分野の問題を理解する。					
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来ようになるのか） ①自動車検査用機器の構成、部品名称を理解し説明できる。 ②自動車検査用機器の役割、取り扱いを理解し説明できる。 ③国家2級試験 検査機器に係るシャシ、法規の問題を理解し説明できる。					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目） ・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 ○×、選択肢、記述により100点満点で評価する ・合格点：（工学科70点以上・整備科60点以上） 工学科 80点以上：優 70点以上：良 70点未満：不可 整備科 80点以上：優 60点以上：良 60点未満：不可 ・不合格の場合、再試験を受験し、工学科70点以上、整備科60点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により再評価を実施し、合格とみなす場合がある。					
5. 準備学習 導入教育の自動車整備工具機器をあらかじめ読んでおくこと。					
※注1 総時限の1時限は、80分/1時限を表し、授業時間の1時間は、50分/1時間を表す ※注2 ●⇒実務経験がある教員 ■⇒日産資格保持者					
6. 指導目標 ①自動車検査用機器の構成、部品名称を理解させる。 ②自動車検査用機器の役割、取り扱いを理解させる。 ③国家2級試験 検査機器に係るシャシ、法規の問題を理解させる。					

